



高都第27号
平成19年4月24日

国土交通省道路局長 宮田 年耕 殿

高松市長 増田 昌三



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について

平成19年4月2日付け国道企第114号で依頼のあったこのことについて、
別紙のとおり提出します。

問い合わせ先

高松市 都市整備部 都市計画課

電話 087-839-2455

中期的な計画の作成にあたっての意見（高松市）

1. 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

- 平成 17 年国勢調査では本市人口は僅かに増加したものの今後は減少に転じ、老年人口比率も高まると推計され、少子高齢・人口減少社会への対応が求められる中、「地域の自立と競争力強化」の視点に立ち、地域社会を支える医療施設等や高松空港などへの広域的アクセス強化となる地域高規格道路高松環状道路等の整備促進および市町合併を支援する県道等の基幹道路の重点的整備を行うこと
- 東南海・南海地震や豪雨・高潮災害への備え、および多発する交通事故への対策が急務となっており、「安全・安心の確保」の視点に立ち、防災・減災機能を有し、緊急輸送路等としての役割を担う市街地形成外環状線等の都市内交通網の計画的整備、主に通学路となる幹線・生活道路における交通事故対策の推進および踏切除却の抜本的対策としての高松琴平電鉄連続立体交差事業を促進すること
- 多くの市民にとって利便性・快適性が高く、暮らしやすい都市づくりを目指す中、「豊かな生活環境の創造」の視点に立ち、交通弱者等の移動の円滑化をはじめ、無電柱化による都市景観の向上、中心市街地の活性化および環境負荷の低減等にも大きく寄与する、駅や公共・公益施設などの拠点施設周辺における歩行者空間のバリアフリー化および自転車道等の整備を促進すること

2. 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

- 四国のリーディング・シティとして、交流人口の拡大や広域的物流の効率化を図るべく、「高速ネットワークの効率的活用・機能強化」の視点に立ち、高松自動車道の暫定 2 車線区間の早期 4 車線化を含めた全国高速道路のネットワーク化や利用効率の向上に資する料金施策の実施およびこれらを補完する地域高規格道路高松環状道路等の整備を促進すること

3. その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関すること

- 道路管理・維持コストの増大が地方財政を圧迫しつつある中、「既存ストックの長寿命化」の視点に立ち、総延長 2,570km に及ぶ道路ストックの予防保全や総数 1,700 基余の橋梁の長寿命化など、適正かつ合理的な管理手法の確立とともに、それら計画的修繕等に対する財政支援の拡大を図ること